「はじめての DAISY」第２版　改訂版　　差し替え箇所

※該当箇所に貼る、書き加える等してご利用ください。

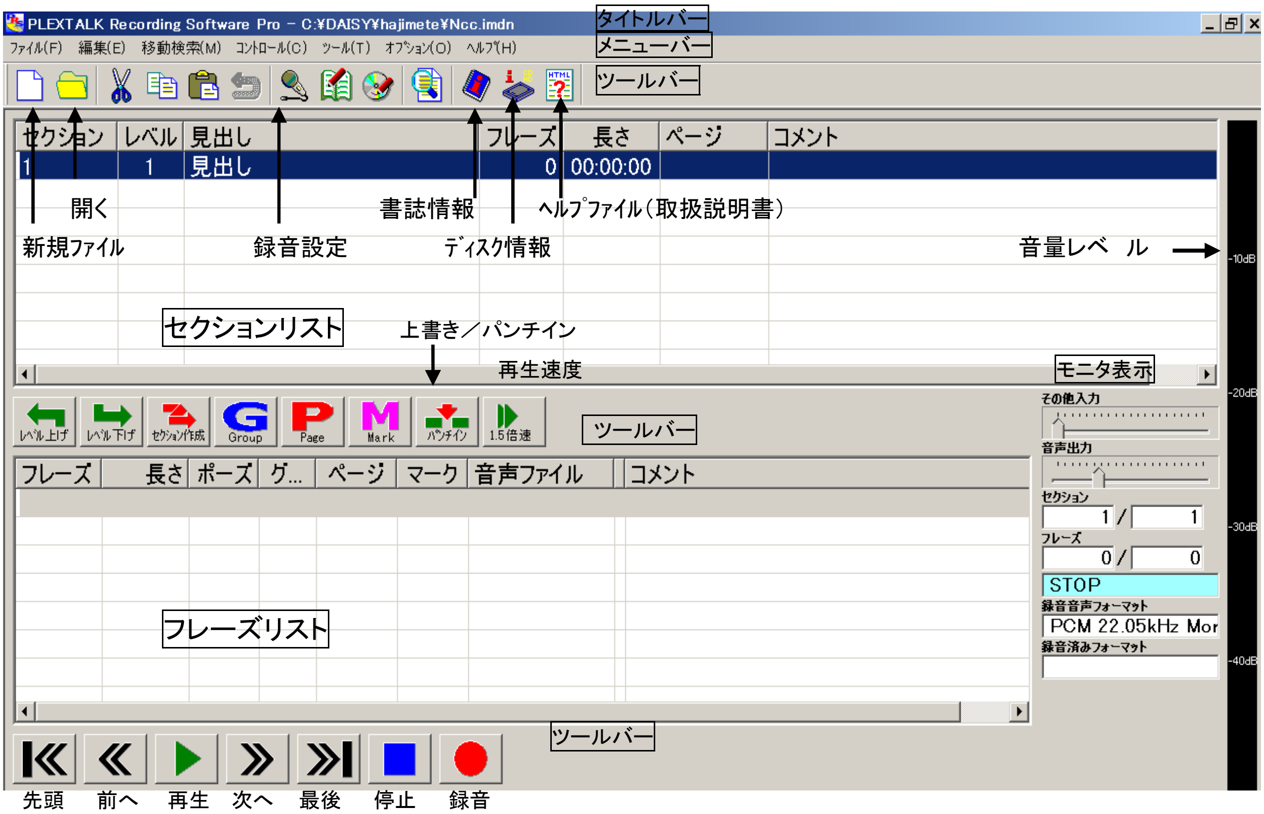
●２頁　－４行　　（db）を（dB）に訂正

・録音レベルが表示されるデッキなら、デシベル値（dB）もメモしておくと良いでしょう。

●10 頁　（１）の注意文を太字に

注意！）PRS／MyStudioPC の規定値は MP3 32kbps Mono。 必ず変更してください！

●13 頁　図差し替え



●18 頁

2 行　　　「初期設定では、前頁左の図のように・・・。」を変更

点線枠内　　＜新規作成時に開くフォルダ＞の手順を一部変更、図を差し替え

－1 行　　「・・・・次に、録音のステップに進みます。」の後に 3 行追加

＜「新規作成時に開くフォルダ」の設定方法＞

「新規作成時に開くフォルダ」欄は、初期設定では空白になっています。ここに自分の作業フォルダを設定しておくと便利です。

下記の手順で、Ⅱ.2 で作成した作業フォルダを指定しておきましょう。

＜新規作成時に開くフォルダの設定方法＞

次のいずれかの方法で設定します。

①次の手順で設定する。

- ・画面右下の「フォルダ選択」ボタンを押す。
- ・「フォルダの参照」画面が開く(右図)。
- ・データを保存したい場所をハイライトする。
  (例ではCドライブの「DAISY 作業」フォルダ)
- ・OK ボタンを押して「フォルダの参照」画面を閉じる。
- ・「新規作成時に開くフォルダ」欄に、指定したフォルダのフルパスが表示される。
  (右の例では　C:¥DAISY 作業)

②または、フォルダ名をフルパスで、テキストボックス内に直接記述する。



次回からは、新規プロジェクトのフォルダ名入力画面（Ⅱ.4（2）参照）で、ここで指定したフォルダがデータの保存場所として開くようになります。

※特に、ハードディスクが一つしかない場合は、安全のためにも作業フォルダを指定して、いつもその中で作業することをお奨めします。

※作業フォルダを作成していない場合は、フォルダの参照画面で「新しいフォルダの作成」ボタンを押して作ることができますが、パソコン操作に慣れていない方は、Ⅱ.2 を参照して予め作成しておくことをお奨めします。

🕮　これで、録音前の設定事項の確認ができました。次に、録音のステップに進みます。

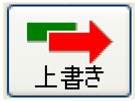
🕮　カセットデッキやマイクから録音する場合は、次頁「６．録音をする」へ。

※あらかじめデジタル録音された音声データがある場合は、音声インポートという方法で音声を取り込むことができます。「１２．２　音声インポート」（p89）参照。

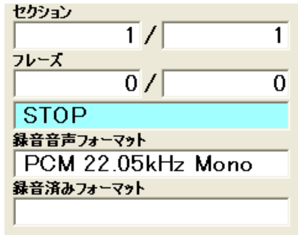
●19 頁　5 行～10 行　「ここでは、カセットテープ等を再生しながら録音する場合を想定して・・・」から 6 行分を、次のように変更

カセットテープ等を再生しながら録音する場合も、マイクを使ってダイレクト録音する場合も、確認や調整をしなければならない事柄は変わりません。ここで述べる方法にならって録音をおこなってください。

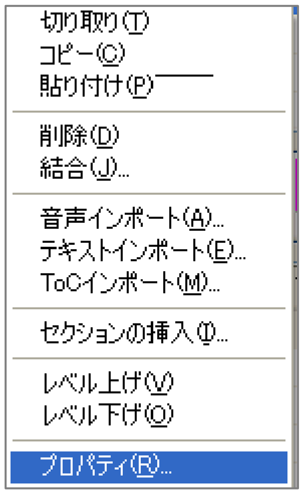
🕮　録音方法が「**上書き**」になっていることを確認します。



🕮　録音を始める前は、状況表示は **STOP**（水色）。停止状態です。
テープから録音する場合は、カセットデッキの準備をしておきます。



●50 頁　20 行～21 行（※印の 2 行）を次のように変更
右側のメニュー図の外枠線を「色なし」からグレーに変更



※　日本語入力であることを確認して記入します。
※　全角であれば、記入できる文字の種類は特に制限ありません。

●62 頁　5 行　「DAISY 図書凡例」を「録音図書凡例」に変更

録音図書凡例は仕様通りですか？必要な情報を伝えていますか？

●73 頁　一番下に、次の１行を追加

注）⑦MP3 64kbps は、MyStudioPC にはありません。

●75 頁　10 行「※図書館等の資料を・・・」の前に、次の１行を追加

この項目は、MyStudioPC にはありません。

●89 頁　11 行～13 行を次のように変更

・セクションリストの最後に追加する。
（最終行の次の空白行に新しい空セクションを作ってからインポートされる。
必要であれば、インポート後に所定の位置に移す。）
・インポートしたい位置に空のセクションを挿入し、その中にインポートする。

●89 頁　－11 行以降（＜手順＞の１）を次のように変更

１．インポートする位置を指定します。
まだメイン画面に何も録音されていないときは、空っぽの第1セクションを選択した状態で、手順2へ進んでください。

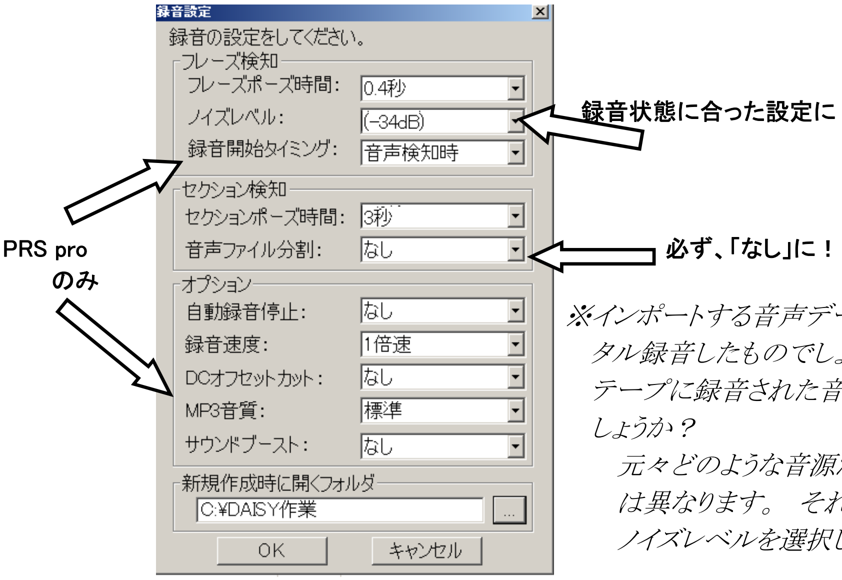
追加音声をインポートする場合は、次の方法をお勧めします。

＊セクションリストの最後にインポートする場合
セクションリストの最終行の次、何もない空白行を選択して、手順2へ進みます。
（インポート実行時に空のセクションが作成される）

＊2つのセクションの間にインポートする場合
2つ目のセクションを選択してセクションの挿入（p34）を行い、空のセクションを作ってから手順2へ。
＊フレーズリストの途中にインポートする場合
前後のフレーズに目印マークを付け、2つ目のマーク付フレーズの位置でセクションを分割する。
次に、セクションの間に空のセクションを挿入（p34）してから手順2へ。

●90 頁　音声インポートの手順３　「録音設定」の図

「セクションポーズ時間」欄の誤表記「0.3 秒」を「3 秒」に訂正。補足説明を追加



※インポートする音声データは、マイクから直接デジタル録音したものでしょうか？　それとも、カセットテープに録音された音声をデジタル化したものでしょうか？

元々どのような音源かによっても、ノイズの状態は異なります。　それぞれの録音状態に合ったノイズレベルを選択してください。(p16 参照)

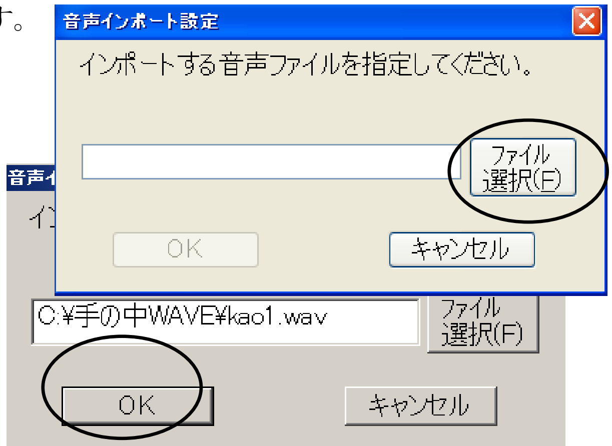
●90 頁　　音声インポートの手順４　「音声インポート設定」の図

インポートする音声ファイルを選択した後の図を追加

４.「**音声インポート設定**」画面が表示されます。
「ファイル選択」ボタンを押します。

「ファイルを開く」画面が表示されたら、
インポートする音声ファイルを選択して OK。

「音声インポート設定」に戻ったら、
インポートするファイル名が選択されていることを確認し、ＯＫボタンを押して手順５へ。



※「ファイルを開く」画面で複数の音声ファイルを選択してインポートすることも出来ます。
音声ファイルごとに、自動的にセクションが更新されます。

●奥付　枠内「2013 年 8 月 第 2 版 改訂版」の後に 1 行追加

2013 年 12 月 第 2 版 改訂版 2 刷

●裏表紙の内側に、「PRS/PRS Pro/My Studio PC　キーボード対応表」（別紙参照）を印刷。

2010/08/02 DAISY TOKYO

PRS/PRS Pro/My Studio PC/キーボード対応表

	コマンド	キーボード	マウス操作
1	連続再生	F5	▶ 再生を左クリック
2	再生スピードの切り替え　速く	F6	0.75速　等倍速　1.5倍　2倍速　3倍速 ↑を左クリック
3	遅く	shift +F6	
4	選択されているフレーズの再生	← または →	そのフレーズを左クリック
5	フレーズ毎に移動する場合　前のフレーズ	↑	そのフレーズを左クリック
6	後のフレーズ	↓	そのフレーズを左クリック
7	録音方法(上書き・パンチイン)の切り替え	F7	上書き　を左クリック
8	録音(1回＝TEST　2回＝録音)	F8	● 録音を左クリック
9	停止(再生・録音ともに共通)	スペース	■ 停止を左クリック
10	ページ(付ける・はずす)	P	P を左クリック
11	マーク(付ける・はずす)	M	M を左クリック
12	グループ(付ける・はずす)	G	G を左クリック
13	セクションの作成	S	セクション作成　を左クリック
14	セクションとフレーズの移動	Tab	
15	先頭へ移動	Home	
16	最後へ移動	End	
17	複数のフレーズ又はセクションの選択	shift + ↓ 又は ↑	Shiftを押しながらフレーズ又はセクションを左クリック
18	フレーズ又はセクションの結合	C	選択したフレーズ又はセクションのところで右クリック→**結合**を左クリック
19	フレーズの分割	H	選択したフレーズ又はセクションのところで右クリック→**フレーズの分割**を左クリック
20	フレーズ分割時波形の全体表示	A	フレーズ分割で表示した波形を右クリック
21	削除	Delete(DEL)	削除したいフレーズ又はセクションを右クリック→**削除**を左クリック
22	フレーズ・セクションのプロパティ	ENTER ↵	選択したフレーズ又はセクションのところで右クリック→**プロパティ**を左クリック
23	最新の情報に更新	F10	上のメニューの<u>コントロール</u>を左クリック→<u>**最新の情報に更新**</u>を左クリック